

令和 6 年度 立川市地域学習館運営協議会会議録（第 4 回）（案）

日 時：令和 6 年 7 月 4 日（木）午後 6 時 00 分～午後 8 時 00 分 （敬称略）

出 席：大橋 加藤 広瀬 内金崎 小笠原 長谷川 岩元 能村 森

欠 席：杉之原 小林

傍 聴：無し

事務局：庄司 高野 吉澤 俣本

1. あいさつ

大橋：暑い日が続く。今日はサマーイベントの詳細を決めたい。『西一元氣通信』の発行で地域に地運協の活動を知って頂ければと思う。

庄司：西砂学習館は、昨年度は中規模改修工事を行い、今年度は Wi-Fi を増強する予定。学習館利用者のサービス向上に繋がればと思う。西砂学習館では子ども向け事業が委員のお力添えできめ細かに行えている。松中小校長から地域の見守りがあるとありがたいとお話があった。学習館は地域により特性がある。色々なやり方、事業があるがどれも正解。西砂学習館の運営と地域を盛り上げたいと思っている。引き続きご協力をよろしくお願い致します。

2. 第 7 期報告最終確認について

高野：ご意見や修正などあれば 7 月 10 日までにご連絡ください。

3. 令和 6 年度 活動計画（案）について

（1）認知症予防講座について【報告】

日時：令和 6 年 6 月 19 日（水）午前 10 時から 11 時 30 分

会場：西砂学習館 第 1 教室

対象：一般 参加者 16 名

講師：北エリア認知症地域支援推進員 水村 安代 氏

高野：アンケート参照。1 名以外初めての参加。当日の写真は『西一元氣通信』に載せる予定。

内金崎：関東リハビリテーション専門学校に協力を頂いた。前半は最新の認知症のお話で分かりにくい部分もあったかもしれない。後半のレクリエーションは楽しかったが、効果についての話しが無かった。アンケートは講師にもお知らせしたい。

大橋：今までの予防講座では運動の目的が明確だった。そこをお伝え頂ければ参加者も更に理解を深められる。楽しい雰囲気はあった。

岩元：レクリエーションはバラエティに富んだ内容だった。コラボですると若い学生にとってもプラスになる。次回に向けてバージョンアップできたらと思う。

（2）西砂サマーイベント～夏休みは学習館に行こう！～

○開催方法について 曜日固定型 7/23, 7/31, 8/6, 8/20, 8/27 火曜日※7/31 は水曜日

○【講座】 詳細別紙参照

◇ 学校の主な予定（7月以降、1学期 予定 変更の可能性があります）

	西砂小学校	松中小学校	立川第七中学校
安全指導	7/2（火）	7/17（水）	7/16（火）
立川市民科公開講座	6/20（木）		
運動会		6/1（土）	6/25（土）
セーフティ教室	7/12（金）	7/16（火）	
終業式	7/19（金）	7/19（金）	7/19（金）
始業式	8/28（水）	8/28（水）	8/28（水）

（その他）○松明まわし：8月17日（土）西砂小学校

高野：チラシ（案）参照。前回の定例会で内容はゆったり、食はできるだけ簡素化するという提案だった。この夏の異常な暑さで西砂産直売会からサマーイベントでの野菜提供はままならないかもしれないとお話があった。7月23日は水消火器を消防署から借り、グループに分かれて体験をする。この日は消防署職員が来られないので自分が教えることになる。午後はお話会をたんぼぼ読書会へ依頼。7月31日は広瀬委員から提案があった。別紙参照。午後は映画会とプチ工作を予定。8月6日の午前は7月23日と同じ内容だが、水消火器が都合により借りられないかもしれない。8月6日午後はサマーコンサート。出演はワーカーズコープより小笠原委員、治田さん。

小笠原：8月6日のプログラムはこれから決める。

高野：8月20日は学習館祭り実行委員長の南京玉すだれアーティストの会に依頼。詳細はこれから決める。午後は水鉄砲を作る。講師は大根田さん。8月27日はペーパークイリング体験を大橋先生にお願いしている。別紙参照。午後はしおり作りを予定。講師は西砂図書館。

大橋：ペーパークイリングは2年前に小笠原委員が行った。夏の思い出をテーマにできれば良い。小笠原委員に用具の依頼はしている。

広瀬：7月31日はタイトルの一部を「ゲーム」ではなく「活動」に変更したい。

岩元：「活動」より「アクティビティ」の方が良い。

吉澤：「仲間づくりの活動（ドラマアクティビティ）」とどちらも入れるのはどうか。

高野：8月6日は水消火器が使えるか未定。7月8日月曜日までに確定する。

大橋：学習支援はいつまで行うか。それによって学生ボランティアの確保もある。午後のプログラムの時間はどう考えているか。

吉澤：午後1時～2時は学習、2時からはお楽しみ時間。8月6日のサマーコンサート、8月

27 日の西砂図書館の工作は全員参加。サブで行う映画会やプチ工作は自由参加を考えている。

大橋：今までは午前 2 時間講座、昼食 1 時間、学習支援 1 時間。午後 2 時間講座としていた。学習に飽きた子どもに映画をしようと思っていた。

岩元：7 月 23 日のお話し会は 50 分が限度。その後は自由にここを居場所として過ごしてもらおう。

小笠原：視聴覚室では映画、第一実習室は食事、第一教室は学習スペースにした場合、子どもはセレクトし飽きると部屋から出ていく。その為の部屋はあるか。

吉澤：学習は 14 時で区切り、テーブルもあるので工作をやりたい子どもは工作をし、別の部屋では映画もやっている。

高野：昼食が簡素化しているので、早い時間に第一実習室が空きスペースになる。

森：今回の昼食はご飯を炊き、お味噌汁を作るだけで調理過程や片付けが少なく、早い時間に実習室が空いて次の準備が可能になる。

岩元：学生ボランティアには勉強だけでなく遊ぶことのサポートもお願いすると良い。

長谷川：子ども達の見守りは必要。

大橋：過去に学生ボランティアは 2 人くらい来ていたがコロナで途切れた。子どもが自由に選択できることは良いが人手が心配。

岩元：お話し会とコンサートは皆で参加が基本。

大橋：お手伝いができる方に委員から声掛けして頂けたらと思う。

吉澤：社会福祉協議会の「夏！体験ボランティア 2024」に依頼する。サマーイベントの内容が固まり次第募集をする。

大橋：当日参加可能な日はメールでお聞きする。明日職員との打合せを設け、詳細はそこで決めたい。

4. 報告及び連絡事項

(1) 前回の議事内容の確認（議事録）

大橋：何かあれば事務局まで。

(2) 各委員から報告及び連絡事項

加藤：今年度の市民企画講座は 40 講座を予定。西砂学習館では例年通りパソコン、クラシック音楽入門を行う。たちかわ・財政を考える会では、毎月 1 回学習会を行っている。市内 11 か所の学校にある井戸を非常時に使えるようにと提案している。3 年前、中央大学の学生にサマーイベントの学習支援を依頼した。今年度も予定している。

広瀬：一番傾聴クラブはにこにこサロンで活動しているがなかなか人が来ない。気楽にたくさんの人にきて頂けるように工夫をしようと話をしている。

内金崎：第 54 号まちねっと 7 月発行。「にこにこサロン～夏のイベント情報～」を掲載。

色々な人に来てもらいたい。わくわくフリーデイは出入りも過ごし方も自由。必要な方にとっては必要とされている場所。「令和6年度第2回かみすな小地域ケア会議へのご協力依頼について」昨年度、社会資源をマッピングする作業を行った。細かい情報を出し合い高齢者に優しいマップを作った。今年度は実際に住んでいる人の声を聞き進めている。次回7月25日木曜日に行く。そこで、子どもから高齢者まで対象にした講座を実施しているこの地運協の話がでた。地運協委員に20分位インタビュー形式で団体紹介、活動の主旨、取り組みの例などをお聞きしたい。

大橋：代表として長谷川委員にお願いをする。事務局に質問内容を先に知らせ、委員がコメントをし、最終的に長谷川委員が伝える。

小笠原：暑さ対策が悩み。光化学スモッグで子ども達が外に出られない日がある。館内遊戯室、学童室は冷房の効きが悪い。常時31度前後。夏休みは放課後子ども教室くるプレの子ども達も来る。学校運営協議会で児童館の空調についてのお話をした。来年度の中規模改修の定義ですぐの対応は難しいとのことだった。子ども達は暑さにめげず遊んでいる。中学生の利用が増えている。内金崎委員にコーディネートして頂き夏休みの子どもの過ごし方について色々な団体とお話できた。

7月13日児童館学童共催の夕涼み会。定員は学童70名、児童館80名合計150名。申し込み2日で定員になった。長い夏休みを健康で過ごすことが児童館として第一の目標となっている。

大橋：夏休み期間は相当の数の子どもが児童館へ行く。サマーイベント定員30名も埋まってしまうかもしれない。

長谷川：放課後子ども教室くるプレは現在241名が登録し80～90名が毎日来ている。児童館の空調は市が修理をするとのことだが、市から中規模改修があるのですぐは難しいと言われた。

庄司：西砂学習館では中規模改修の前に1階の空調を入れ替えている。今後改修計画のあるこぶし会館、幸図書館の空調も壊れていたが緊急で修理をしている。

長谷川：青少健では第1回地区委員会が無事に終わった。7月7日は麦の脱穀を行う。脱穀後は製粉所に出して起業家プログラムに出す。藁は松明祭りで使う。7月24日は松明祭り実行委員会を行う。8月6日第2回松明祭り実行委員会。松明祭りは8月17日に予定。それに向けて活動をしている。夏休みパトロールは例年通り行う。

岩元：保護司会の少年補導連絡会で家庭裁判所調査員から少年非行の傾向についての話をお聞きした。民生児童委員の方が多くいた。立川市の子ども達の安心安全はこの方達が守ってくれていると実感。保護司会では8月3日土曜日社会を明るくする運動で映画会を行う。

能村：講座ガイドきらり・たちかわ夏号発行。松明祭りの素敵な写真が表紙。秋号は内金崎委員に取材。地域福祉アンテナショップを取り上げる。

森：西砂パソコン倶楽部は7月16日に講座を予定。8月は火曜日が活動日なのでサマーイ

ベントと重なり他の会場で行う。9月は加藤委員企画のワード講座を西砂学習館で行う。アイムでは再就職を目指す方に向けたパソコン講座を予定。

俣本：サマーイベントの準備を行っている。西砂寿教室では、10月23日にたましん RISURU ホールで9寿合同の芸能フェスティバルを予定。

吉澤：本日西砂学習館を会場に、保育の研修会を行った。AED、胸骨圧迫の心肺蘇生等。8名の保育者と各館の保育担当職員が参加。サマーイベントについては映画の選定を楽しみながらしている。

高野：空調管理が大変。子育て広場の空調も不具合を起こしている。立川農業ブランド「立川印」をサマーイベントのチラシに掲載させて頂きたい。

加藤：「立川印」は農業講座のチラシにも載せている。

大橋：委員にはサマーイベントの参加日程、かみすな小地域ケア活動など連絡が諸々くる。

『西一元氣通信』は読んで頂き、何かあればご意見を頂きたい。8月31日に女性総合センターアイムで人権学習事業子どもの命を守る講演会を予定。講師は小森美登里さん。チャイルドラインたちかわ代表の山中ゆう子さんと対談も予定。

(3) その他

○地域コーディネーター第1回交流会

7月16日(火) 午後6時30分 会議室

- ・12月の立川第七中学校で開催予定の講演会について
- ・近況報告及び、情報・意見交換、他

高野：近況報告を兼ねて情報交換を行いたい。

岩元：12月に立川第七中学校3年生対象にヤングケアラーについての講演を体育館で行う。

1、2年生はオンラインで参加。

○「地域学習館運営協議会代表者連絡会」の開催について

7月23日(火) 午後6時30分 立川市役所3階302会議室

＊地域活性化講座・事業の連携について、ほか

：会長、高野 参加

高野：6館共通の課題やテーマが何かあれば連絡会で伝える。担当は幸学習館。

5. その他

庄司：砂川学習館は立替中。現在コンクリート強度の不足で工事がストップしている。工事期間が延びる予定。七中の体育館も原材料不足で工事期間が延長と聞いている。従来型のPTAが現在4校無くなっている。交通安全協会が無くなっている地区がある。立川民俗の会が今年度で解散とお聞きしている。地域の担い手不足が顕著になっている。行政の仕事を地域が担い補ってもらっていた。人材不足、高齢化は大きな話。活動しているかたには感謝している。引き続きご協力をお願いしたい。

※次回開催；次回は、9月12日木曜日 午後6時から

<配布資料>

- ・〈資料1〉第7期報告
- ・〈資料2〉「認知症講座」アンケート
- ・〈資料3〉「西砂サマーイベント～夏休みは学習館に行こう！」チラシ